

コンテスト白書 2020

株式会社 J D N

目次

- 概略

- コンテスト開催数
- 副賞
- 締切時期

- カテゴリー別 データ

- ①文芸・コピー・論文
- ②川柳・俳句・短歌
- ③絵画・アート
- ④写真・フォトコン
- ⑤ロゴ・マーク・キャラクター
- ⑥イラスト・マンガ
- ⑦映像・アニメ・動画
- ⑧グラフィック・ポスター
- ⑨工芸・ファッション・雑貨
- ⑩プロダクト・商品企画・家具
- ⑪建築・インテリア・エクステリア
- ⑫ビジネス・アイデア・企画
- ⑬デジタル・Web・アプリ
- ⑭音楽・エンタメ・レシビ
- ⑮学生向け

- コンテストに興味を持つ人の分布

- 年代・性別
- 居住エリア
- 職業

- コンテスト応募経験

- 応募理由・応募時に一番重視すること・年間応募数
- 応募経験のあるコンテスト・【過去一年間】応募経験のあるコンテスト

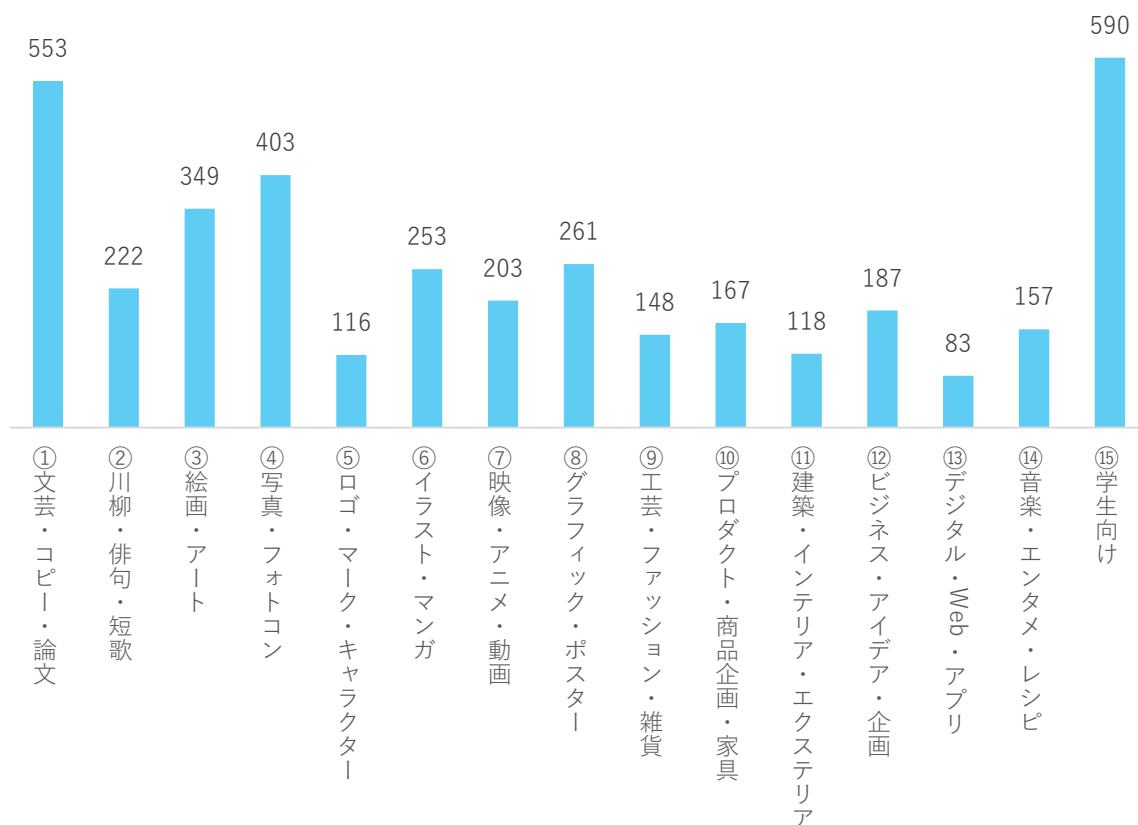
コンテスト開催数

この『コンテスト白書』はコンテスト情報サイト「登竜門」※に2019年1月1日から12月31日に掲載された計2219件コンテストのデータを元に集計・編集を実施。

「登竜門」では15の 카테고리を設け、各コンテストの分類・整理をおこなっている。下記グラフはカテゴリー別の件数を比較したもの。

「登竜門」は情報サイトであることから、利用者の検索性を上げるために1つのコンテストにつき複数のカテゴリーに登録されていることが多いため、下記グラフの合計は年間掲載数（2219件）よりも多くなる。

（例：「年賀状デザイン募集」は<③絵画・アート><⑥イラスト・マンガ>の両方に登録されている）



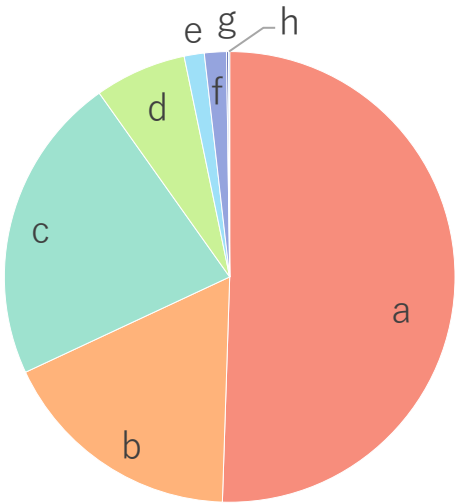
※「登竜門」トップページ
<https://compe.japandesign.ne.jp/>

副賞

各コンテストの最高賞に贈呈される金額を対象に比較。賞金ではない形で受賞者に贈呈される場合には、換算をしたうえで計上されている。

副賞の価格帯を設定し（下記一覧表参照）、割合を求めた結果が下記の円グラフである。

価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	1121	50.5%
50,001～100,000	b	389	17.5%
100,001～500,000	c	491	22.1%
500,001～1,000,000	d	146	6.6%
1,000,001～2,000,000	e	32	1.4%
2,000,001～5,000,000	f	35	1.6%
5,000,001～10,000,000	g	3	0.1%
10,000,001～	h	2	0.1%



価格帯 a には、賞状や記念盾などが贈呈される「表彰」を副賞として与えるものが大多数を占めている。学生を対象にしたコンクールにおいては、この価格帯内の図書カードが多くみられ、中でも「文芸・コピー・論文」や「川柳・俳句・短歌」においてはこの傾向が強い。

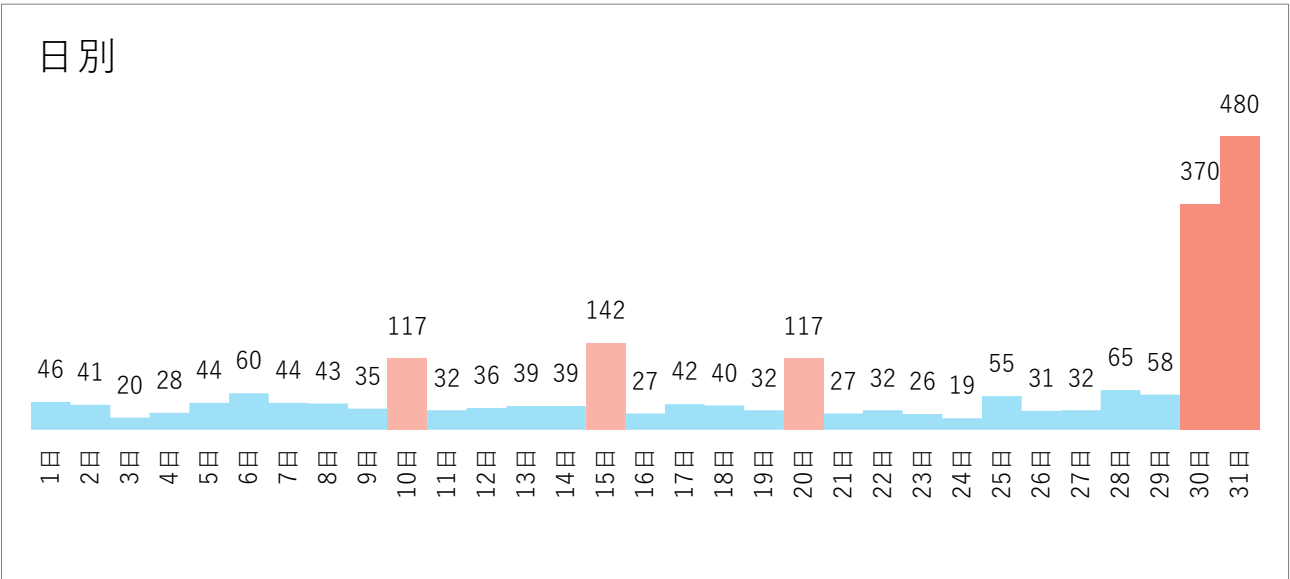
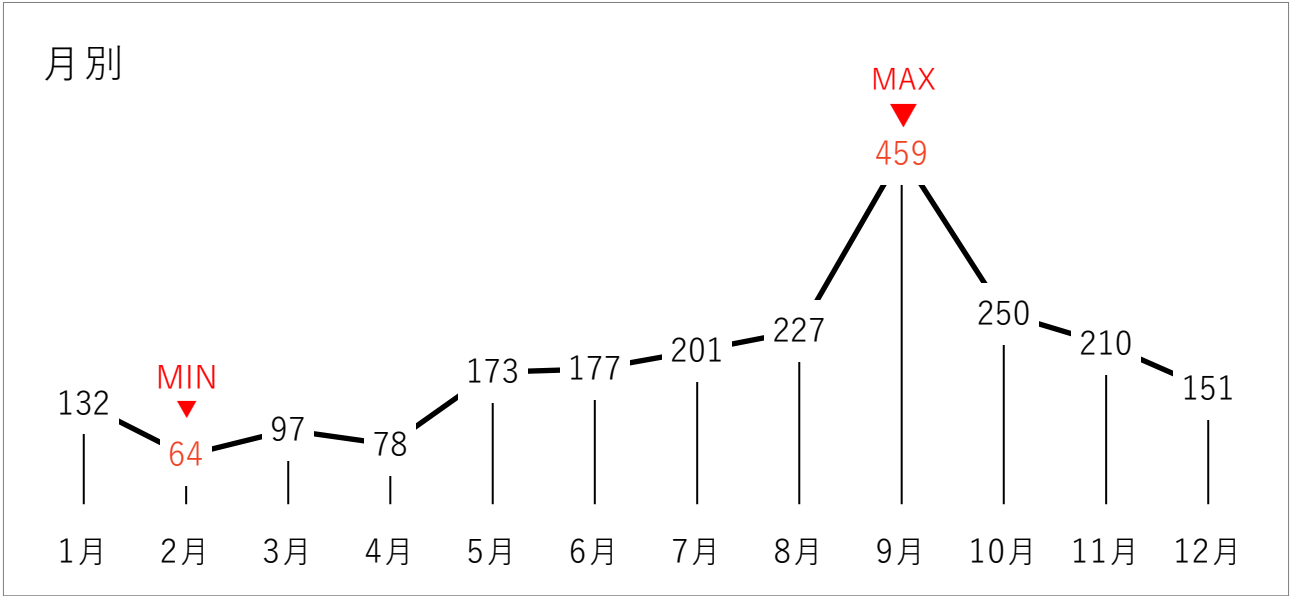
価格帯 b の副賞は「賞金 1 0 万円」が圧倒的に多い。
価格帯 c も賞金の贈呈が多いが、「海外研修」という副賞を設定しているコンテストも含まれているのが特徴的である。

価格帯 d は、b と同じく「賞金 1 0 0 万円」というキリのよい金額の賞金贈呈が多いが、その金額ゆえ絶対数は少ない。

価格帯 e ・ f ・ g ・ h も高額賞金を設定しているが、応募するにあたり専門知識やしっかりとした事前準備を必要とするものが多く見受けられる。

最高賞金額のコンテストは株式会社バロックジャパンリミテッドが主催している『NEXT IS YOU 2019』で賞金額は10,000,000,000円となっている。これはこの金額をそのまま贈呈するのではなく、「出資・事業提携等のビジネスを具現化するために、中長期の視野で最大100億円規模のサポートをバロックグループが一丸となり提供する」という主旨に基づいた金額設定となっている。（カテゴリー⑫ビジネス・アイデア・企画 に属している）

締め切り時期



総件数：2,219件

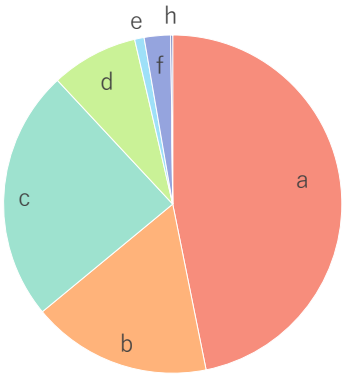
全体として、下半期、特に9月締め切りが圧倒的に多い。月内の日別詳細を見ると、月初よりも月末の日付に締め切りを設定しているコンテストが多い。グラフには付記していないが、2019年の9月30日締め切りのコンテストは179件にのぼった。また、曜日の並びによって変動はあるものの、10・15・20日も締め切りとして設定されることが多いことがわかる。

- 2019年締め切り件数
- 1. 2019/9/30：179件
 - 2. 2019/10/31：112件
 - 3. 2019/8/31：97件

カテゴリー① 文芸・コピー・論文

賞金価格帯分布

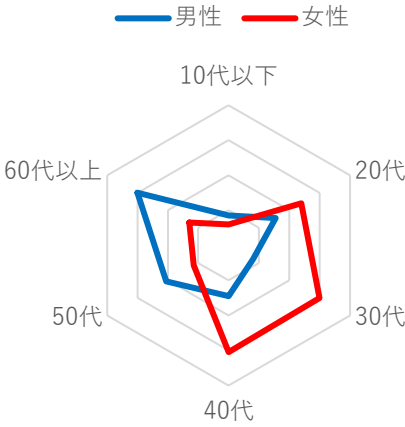
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	259	46.8%
50,001～100,000	b	95	17.2%
100,001～500,000	c	133	24.1%
500,001～1,000,000	d	46	8.3%
1,000,001～2,000,000	e	5	0.9%
2,000,001～5,000,000	f	14	2.5%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	1	0.2%



予想される応募年齢層

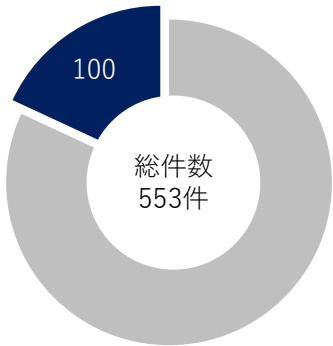
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	17	12
20代	31	48
30代	16	60
40代	29	61
50代	41	23
60代以上	60	26



《学生限定》コンテスト 100件(18.1%)

	単位(件)
幼児・未就学児	3
小学生	38
中学生	43
高校生	54
大学生	0



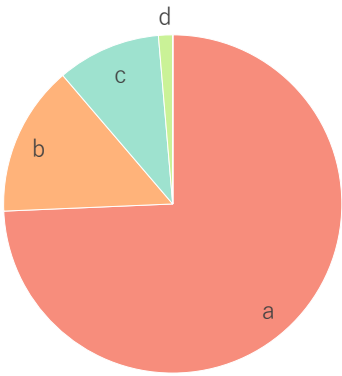
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

「学生向け」カテゴリーを除くと、最も件数の多いカテゴリーとなる。キャッチコピーや愛称の募集もこのカテゴリーに含まれ、専門的な知識や技術が無くても気軽に参加できるコンテストも多い。それらは主に価格帯 a に分布している。一方で大手出版社が定期的に開催している文学賞もこのカテゴリーに属している。エッセイの分野においては、主催団体が一定のテーマを設けることによって、その団体の知名度の向上や啓発の一面も担う。

カテゴリー② 川柳・俳句・短歌

賞金価格帯分布

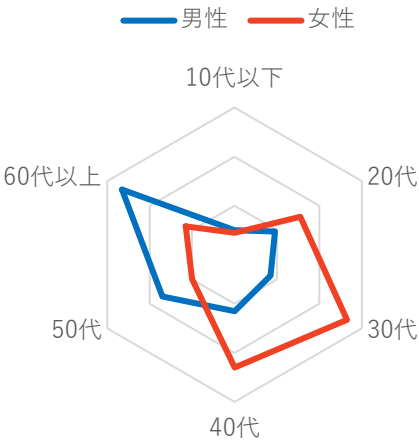
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	165	74.3%
50,001～100,000	b	32	14.4%
100,001～500,000	c	22	9.9%
500,001～1,000,000	d	3	1.4%
1,000,001～2,000,000	e	0	0.0%
2,000,001～5,000,000	f	0	0.0%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

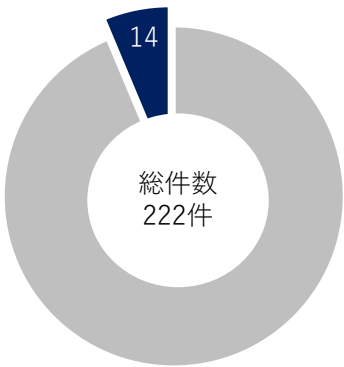
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	10	9
20代	19	31
30代	17	53
40代	23	46
50代	34	20
60代以上	53	23



《学生限定》コンテスト 14件(6.3%)

	単位(件)
幼児・未就学児	0
小学生	5
中学生	5
高校生	7
大学生	0



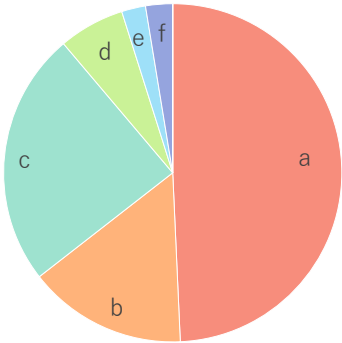
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

価格帯 a の占める割合が全カテゴリーの中で最も多い。中でも文字数が少なく季語が必要ない川柳は、応募のハードルが低く審査もしやすいという面から、このカテゴリー内では最大件数になる。賞金以外の副賞の内容として、主催自治体の特産品を設定しているコンテストも多い。予想される応募年齢層も、幅広く分布している。

カテゴリー③ 絵画・アート

賞金価格帯分布

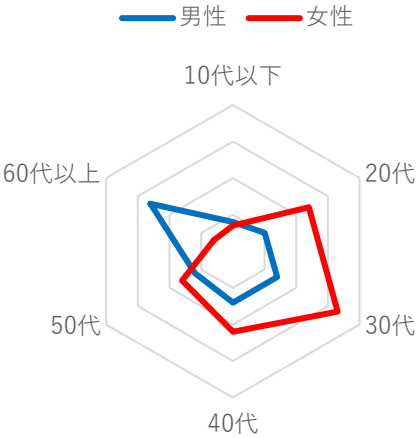
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	172	49.3%
50,001～100,000	b	53	15.2%
100,001～500,000	c	85	24.4%
500,001～1,000,000	d	22	6.3%
1,000,001～2,000,000	e	8	2.3%
2,000,001～5,000,000	f	9	2.6%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

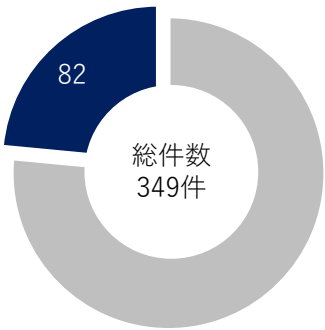
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	8	7
20代	10	24
30代	14	33
40代	14	22
50代	12	16
60代以上	26	6



《学生限定》コンテスト 82件(23.5%)

	単位(件)
幼児・未就学児	11
小学生	54
中学生	32
高校生	16
大学生	1



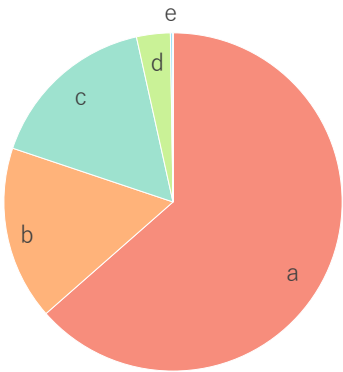
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

絵葉書・ポスター・ぬりえなど、絵画を趣味として楽しんでいる人も挑戦できる分野の多くは価格帯 a に分布している。一方でアーティストとして活動している人に向けたコンテストでは、受賞者の個展の開催や制作支援などを副賞として用意していることもこのカテゴリーの特徴である。また、幼児・小学生限定などの、子どものためのコンテストも多く開催される。

カテゴリー④ 写真・フォトコン

賞金価格帯分布

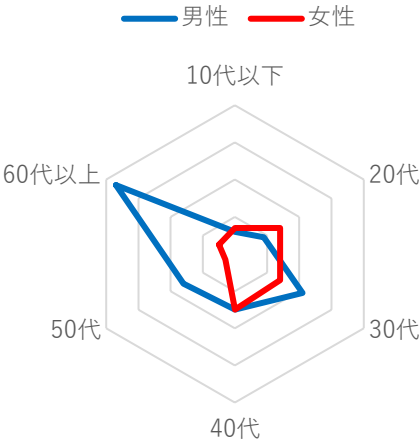
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	256	63.5%
50,001～100,000	b	67	16.6%
100,001～500,000	c	66	16.4%
500,001～1,000,000	d	13	3.2%
1,000,001～2,000,000	e	1	0.2%
2,000,001～5,000,000	f	0	0.0%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

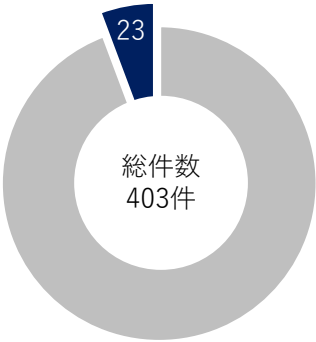
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	6	7
20代	9	14
30代	21	14
40代	15	15
50代	16	3
60代以上	37	5



《学生限定》コンテスト 23件(5.7%)

	単位(件)
幼児・未就学児	1
小学生	7
中学生	6
高校生	14
大学生	0



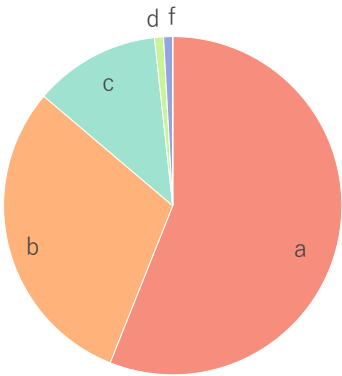
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

応募受付に際して、インスタグラムで特定のハッシュタグをつけて投稿する方法をとっているコンテストもあり、本格的な機材を持っていない人にも応募のチャンスが広く開かれている。賞金価格帯 c 以上になると、副賞にカメラやレンズなどを用意している場合もあり、上級者向けの傾向が強くなるのがうかがえる。地域振興を目的としたコンテストにおいては、撮影地区や被写体を応募条件に加えるということが多く見受けられる。

カテゴリー⑤ ロゴ・マーク・キャラクター

賞金価格帯分布

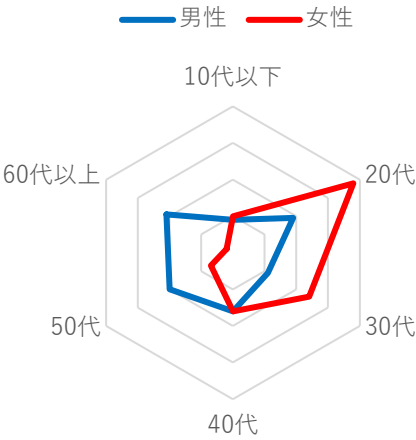
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	65	56.0%
50,001～100,000	b	35	30.2%
100,001～500,000	c	14	12.1%
500,001～1,000,000	d	1	0.9%
1,000,001～2,000,000	e	0	0.0%
2,000,001～5,000,000	f	1	0.9%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

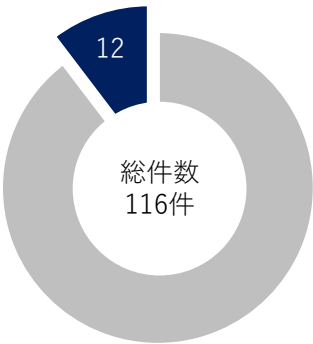
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	9	10
20代	19	38
30代	11	24
40代	16	16
50代	20	7
60代以上	21	2



《学生限定》コンテスト 12件(10.3%)

	単位(件)
幼児・未就学児	1
小学生	2
中学生	3
高校生	6
大学生	0



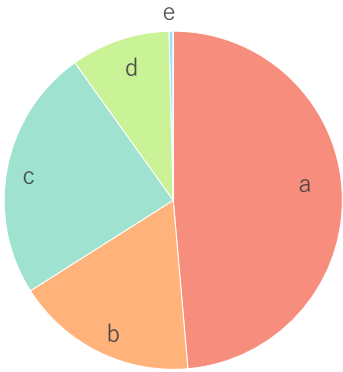
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

大賞に選ばれたものは実際に使用される場合がほとんどであり、応募者にとっては作品を多くの人に見てもらえる機会となる。主催側も作品をシンボルとして長く使用することを考慮し、審査に一般投票を取り入れることが多いのもこのカテゴリーの特徴である。コンテストを開催することによって、施設や団体のPRの役割も担う。他のカテゴリーのコンテストは定期開催が多いが、当該カテゴリーはその特性から一回限りの開催になる。

カテゴリー⑥ イラスト・マンガ

賞金価格帯分布

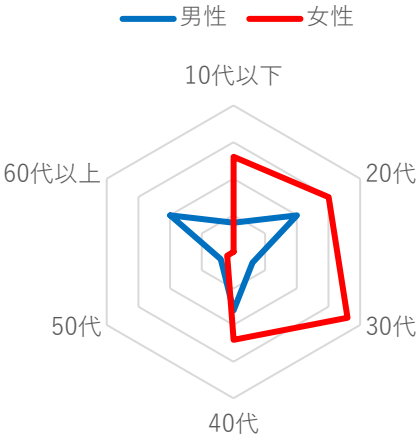
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	123	48.6%
50,001～100,000	b	44	17.4%
100,001～500,000	c	61	24.1%
500,001～1,000,000	d	24	9.5%
1,000,001～2,000,000	e	1	0.4%
2,000,001～5,000,000	f	0	0.0%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

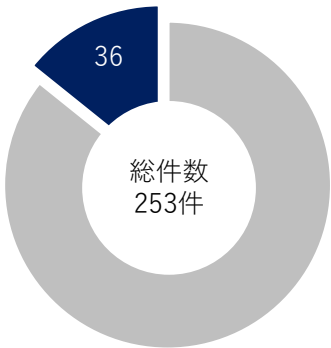
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
 ※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	4	13
20代	10	15
30代	3	18
40代	8	12
50代	2	1
60代以上	10	0



《学生限定》コンテスト 36件(14.2%)

単位(件)	
幼児・未就学児	1
小学生	6
中学生	9
高校生	21
大学生	0



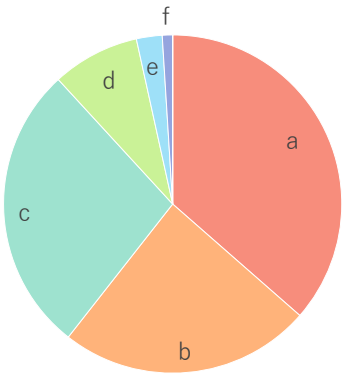
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

マンガのコンテストは出版社主催のものから、自治体がPRや地域振興のために開催するものまで幅広い。審査員にプロの漫画家を据えることが多い。賞に選ばれたものは媒体に掲載され、応募者にとって発表の機会となる。副賞にデジタル作画用のタブレット端末やアプリを用意するコンテストも多数ある。

カテゴリー⑦ 映像・アニメ・動画

賞金価格帯分布

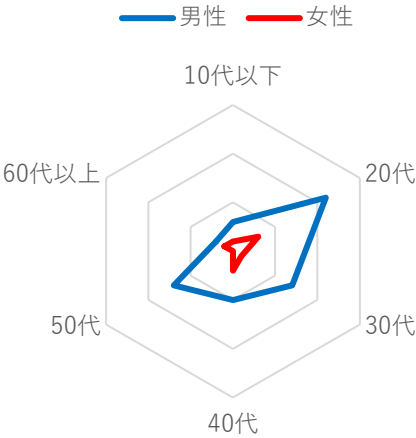
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	74	36.5%
50,001～100,000	b	49	24.1%
100,001～500,000	c	56	27.6%
500,001～1,000,000	d	17	8.4%
1,000,001～2,000,000	e	5	2.5%
2,000,001～5,000,000	f	2	1.0%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

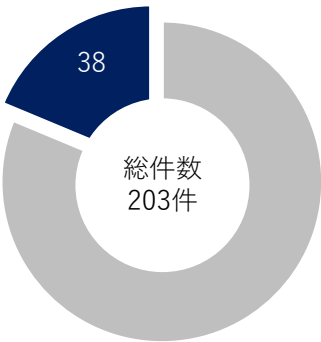
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	3	1
20代	11	3
30代	7	1
40代	5	2
50代	7	0
60代以上	2	1



《学生限定》コンテスト 38件(18.7%)

単位(件)	
幼児・未就学児	0
小学生	2
中学生	2
高校生	8
大学生	0



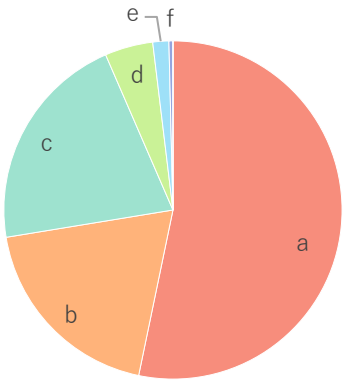
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

副賞の比率としては価格帯 aが多いが、「作品を〇〇で上映」などの換算の難しい賞もここには含まれており、応募者にとっては賞金以上の価値があるかもしれない。映像の長さや提出物などの募集要項が細かく定められている。

カテゴリー⑧ グラフィック・ポスター

賞金価格帯分布

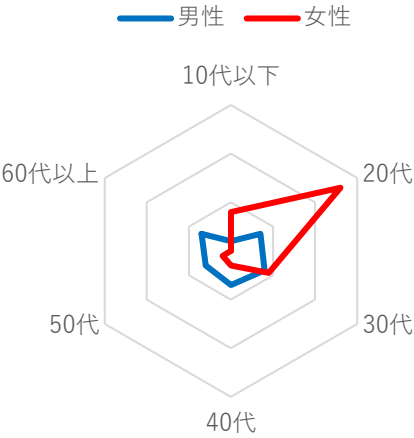
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	139	53.3%
50,001～100,000	b	50	19.2%
100,001～500,000	c	55	21.1%
500,001～1,000,000	d	12	4.6%
1,000,001～2,000,000	e	4	1.5%
2,000,001～5,000,000	f	1	0.4%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

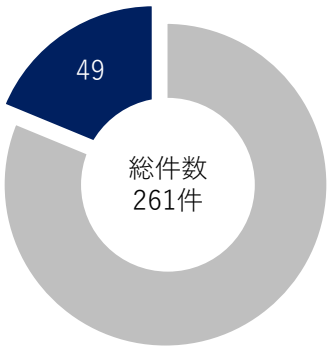
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	2	8
20代	7	26
30代	8	9
40代	7	3
50代	6	2
60代以上	7	0



《学生限定》コンテスト 49件(18.8%)

単位(件)	
幼児・未就学児	1
小学生	11
中学生	15
高校生	15
大学生	2



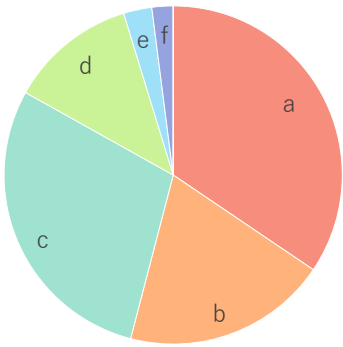
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

イベントの周知や啓蒙活動の一環としてコンテストを開催し、受賞作品は実際にポスターとしての採用を前提に募集要項を作成している。

カテゴリー⑨ 工芸・ファッション・雑貨

賞金価格帯分布

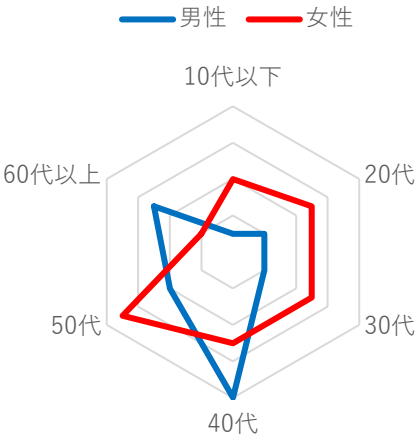
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	51	34.5%
50,001～100,000	b	29	19.6%
100,001～500,000	c	43	29.1%
500,001～1,000,000	d	18	12.2%
1,000,001～2,000,000	e	4	2.7%
2,000,001～5,000,000	f	3	2.0%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

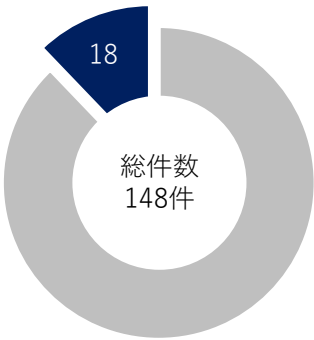
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	1	4
20代	2	5
30代	2	5
40代	8	5
50代	4	7
60代以上	5	2



《学生限定》コンテスト 18件(12.2%)

単位(件)	
幼児・未就学児	0
小学生	1
中学生	4
高校生	10
大学生	0



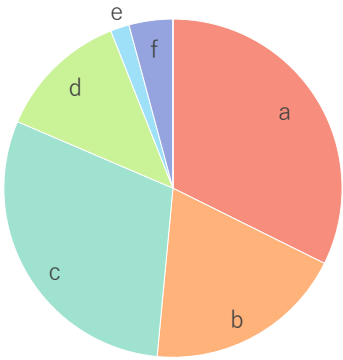
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

企業や私設団体など、対象プロダクトを専門に扱っている団体が主催するケースが多く見受けられる。副賞の内容に「商品化」を用意しているコンテストもある。“ハンドメイド”の色が濃いこともあり、同じく「商品化」を視野に入れた<カテゴリー⑩ プロダクト・商品企画・家具>に比べて、女性からの関心が高い。

カテゴリー⑩ プロダクト・商品企画・家具

賞金価格帯分布

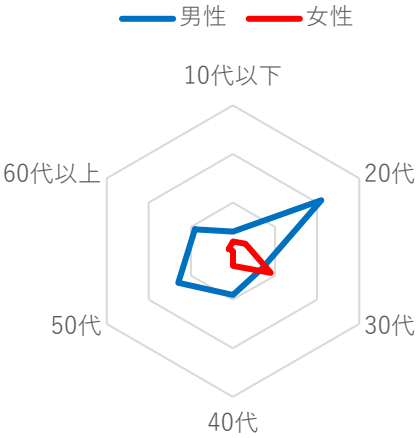
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	54	32.3%
50,001～100,000	b	32	19.2%
100,001～500,000	c	50	29.9%
500,001～1,000,000	d	21	12.6%
1,000,001～2,000,000	e	3	1.8%
2,000,001～5,000,000	f	7	4.2%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

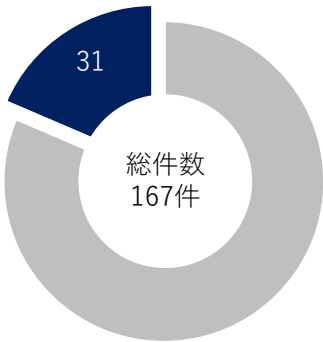
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	4	2
20代	21	3
30代	7	9
40代	9	3
50代	13	0
60代以上	9	1



《学生限定》コンテスト 31件(18.6%)

単位(件)	
幼児・未就学児	0
小学生	2
中学生	3
高校生	7
大学生	0



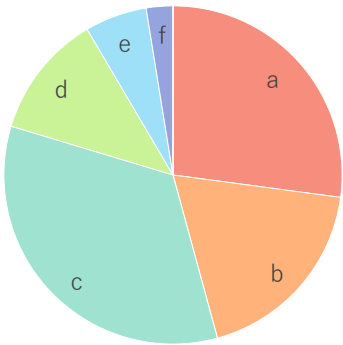
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

<カテゴリー⑨ 工芸・ファッション・雑貨>のカテゴリーより更に「実現化・商品化」を前提としたコンテストが多い。そのため、デザイン性と実現可能性を判断できるよう、各関係分野の審査員で構成されるコンテストも目立つ。予想される応募年齢層は<カテゴリー⑨ 工芸・ファッション・雑貨>よりも若く、男性が圧倒的に多い。

カテゴリー⑪ 建築・インテリア・エクステリア

賞金価格帯分布

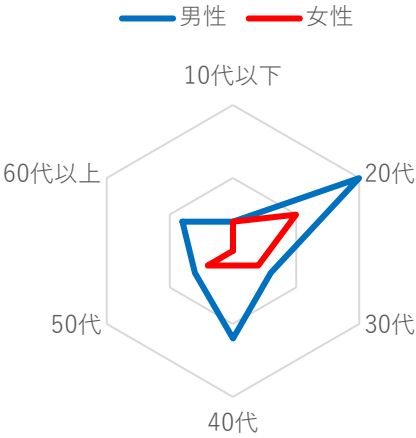
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	32	27.1%
50,001～100,000	b	22	18.6%
100,001～500,000	c	40	33.9%
500,001～1,000,000	d	14	11.9%
1,000,001～2,000,000	e	7	5.9%
2,000,001～5,000,000	f	3	2.5%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



予想される応募年齢層

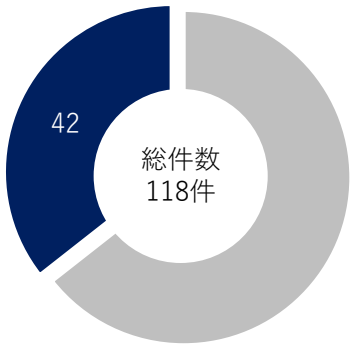
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	2	2
20代	10	5
30代	3	2
40代	6	1
50代	3	2
60代以上	4	0



《学生限定》コンテスト 42件(35.6%)

単位(件)	
幼児・未就学児	0
小学生	0
中学生	2
高校生	10
大学生	1



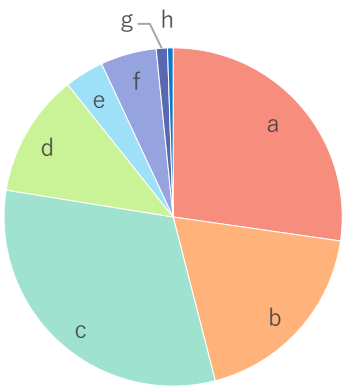
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

他のカテゴリーと比較した際、価格帯 a の割合が最も少なく、c の割合が最も多い。コンテストの主催は建築会社だけでなく、建築資材のメーカーが自社製品を活用したデザインやアイデアを募集するケースもある。また自治体が観光分野を盛り上げるためのデザインコンテストも盛んである。

カテゴリー⑫ ビジネス・アイデア・企画

賞金価格帯分布

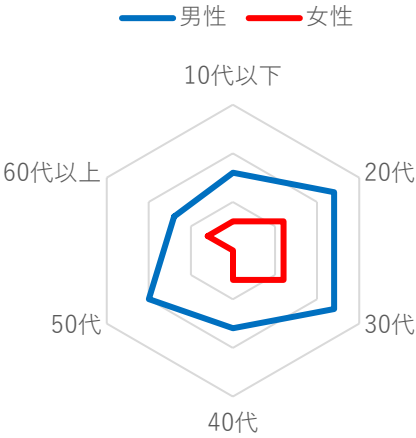
価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	51	27.3%
50,001～100,000	b	35	18.7%
100,001～500,000	c	59	31.6%
500,001～1,000,000	d	22	11.8%
1,000,001～2,000,000	e	7	3.7%
2,000,001～5,000,000	f	10	5.3%
5,000,001～10,000,000	g	2	1.1%
10,000,001～	h	1	0.5%



予想される応募年齢層

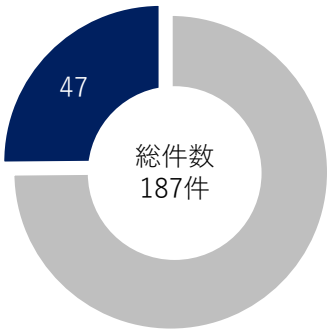
「登竜門」読者アンケート(※)の「過去一年間で応募経験のあるコンテスト」より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

	単位(人)	
	男性	女性
10代以下	8	3
20代	12	6
30代	12	6
40代	8	3
50代	10	0
60代以上	7	3



《学生限定》コンテスト 47件(25.1%)

単位(件)	
幼児・未就学児	1
小学生	5
中学生	6
高校生	14
大学生	2



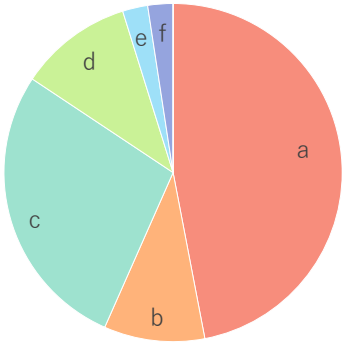
※「小中学校限定」などは<小学生 1件、中学生1件>として計上し、
教育段階を限定しない場合は内訳件数に含めない

テーマに沿ったビジネスプランや課題解決のためのアイデアを募集する。個人単位で応募できるものから、条件に合うベンチャー企業を対象にしたコンテストもある。主催は企業のほか、自治体・大学・一般社団法人など。

カテゴリー⑬ デジタル・Web・アプリ

賞金価格帯分布

価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	39	47.0%
50,001～100,000	b	8	9.6%
100,001～500,000	c	23	27.7%
500,001～1,000,000	d	9	10.8%
1,000,001～2,000,000	e	2	2.4%
2,000,001～5,000,000	f	2	2.4%
5,000,001～10,000,000	g	0	0.0%
10,000,001～	h	0	0.0%



《学生限定》コンテスト 33件(39.8%)

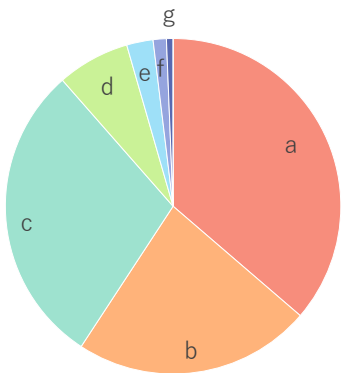
プログラミングや電子工作などが主な募集対象。件数計は他のカテゴリーより少ないものの、高額賞金の割合は多い。学生限定コンテストの割合が最も高いこともあり、応募年齢層は若い傾向になり、男性が大多数である。

（「予想される応募年齢層」は件数が10以下と少なく、比較にふさわしくないため省略）

カテゴリー⑭ 音楽・エンタメ・レシピ

賞金価格帯分布

価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	57	36.3%
50,001～100,000	b	36	22.9%
100,001～500,000	c	46	29.3%
500,001～1,000,000	d	11	7.0%
1,000,001～2,000,000	e	4	2.5%
2,000,001～5,000,000	f	2	1.3%
5,000,001～10,000,000	g	1	0.6%
10,000,001～	h	0	0.0%



《学生限定》コンテスト 24件(15.3%)

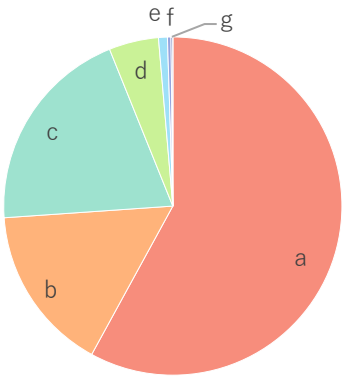
音楽の分野においては、応募者が作詞や作曲をした作品を募集するコンテストが多いが、中には歌手活動をしているアーティストや楽器の奏者が参加するコンテスト、さらには演奏会の企画を考えるものもある。レシピでは、特定の食材を使ったレシピやテーマに沿ったスイーツを募集する。

（「予想される応募年齢層」は、カテゴリーとしての包括範囲が広く傾向が表れにくいいため省略）

カテゴリー⑮ 学生向け

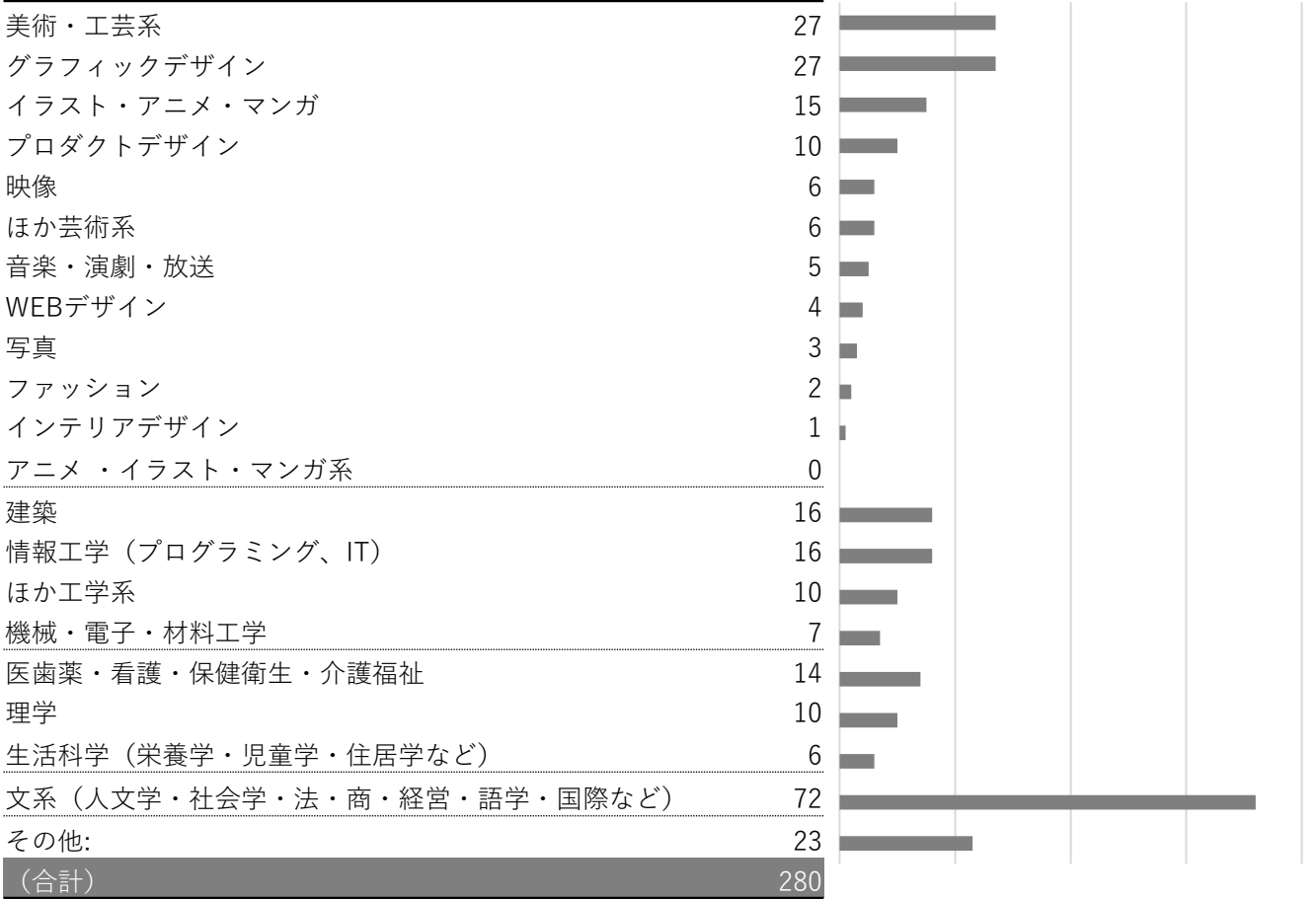
賞金価格帯分布

価格帯	分類	件数	割合
～50,000	a	342	58.0%
50,001～100,000	b	94	15.9%
100,001～500,000	c	118	20.0%
500,001～1,000,000	d	28	4.7%
1,000,001～2,000,000	e	5	0.8%
2,000,001～5,000,000	f	2	0.3%
5,000,001～10,000,000	g	1	0.2%
10,000,001～	h	0	0.0%



コンテストに興味を持つ学生の専攻分野

「登竜門」読者アンケート(※)
[過去一年間で応募経験のあるコンテスト] より
※回答数 1,561名 2019年12月実施

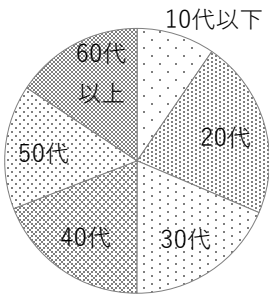


上記までのカテゴリーの中から「学生向け」のコンテストを抽出した数値。「小学生限定」のコンテストは賞金が高くない傾向にあり、価格帯 a の占める割合が大きい。一方で研修旅行や奨励金を賞品にしているコンテストもある。

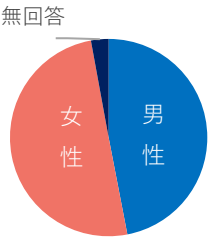
※この数値はあくまで「学生におすすめのコンテスト」についてカテゴリー登録されたものを元にした数値。学生以外が応募できるコンテストも含まれる。

コンテストに興味を持つ人の分布：年齢・性別

年代	人数	比率
10代以下	149	9.5%
20代	341	21.8%
30代	291	18.6%
40代	298	19.1%
50代	237	19.1%
60代以上	245	15.2%



性別	人数	比率
男性	733	47%
女性	783	50%
無回答	45	3%

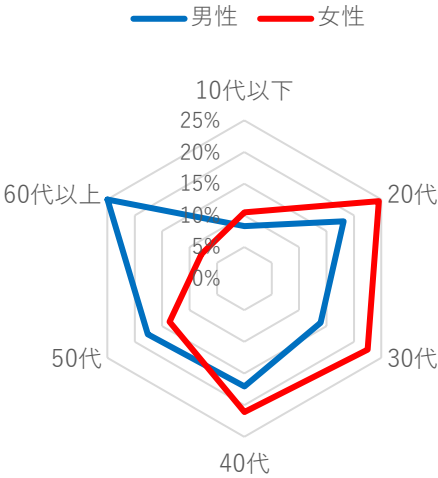


上記2つの円グラフでは、年代・性別に偏りがないように見えるが、性別の年代別で見ると右図のような分布になる。

40代までは女性の方が多いが、50代以上は男性の人数の方が上回る。（あくまで登竜門読者層の数値なので、全てのコンテスト応募者がこの限りではない）

カテゴリーごとの「予想される応募年齢層」のチャートが右記の形と似ている場合は、平均的な分布であると言える。

なお、アンケートにおいて「性別：無回答」を選択した45件(3%)は集計に含めていない。

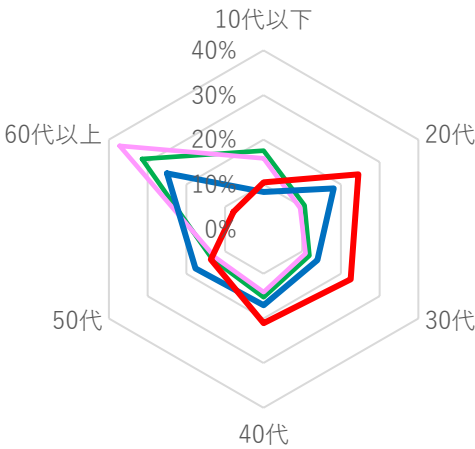


上記のデータを2019年10月1日時点の人口推計(※)に重ねて結果が右である。性別ごとの全体数を100として、各年代が占める割合を比較している。

20代以上の若い世代の関心が、人口の割に高いことがわかる。

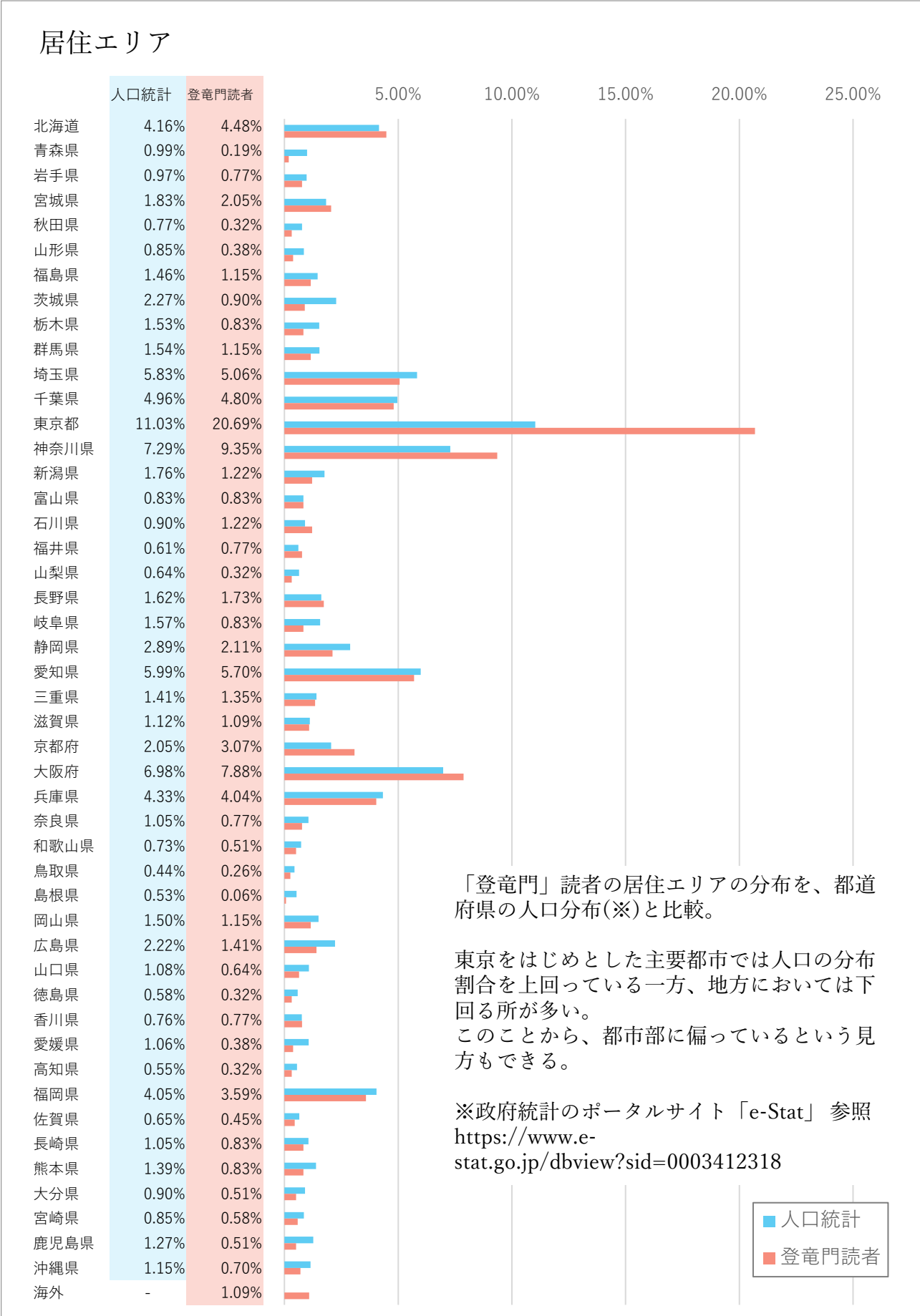
※政府統計のポータルサイト「e-Stat」参照
<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003412315>

男性(人口統計) 女性(人口統計)
男性(登竜門読者) 女性(登竜門読者)



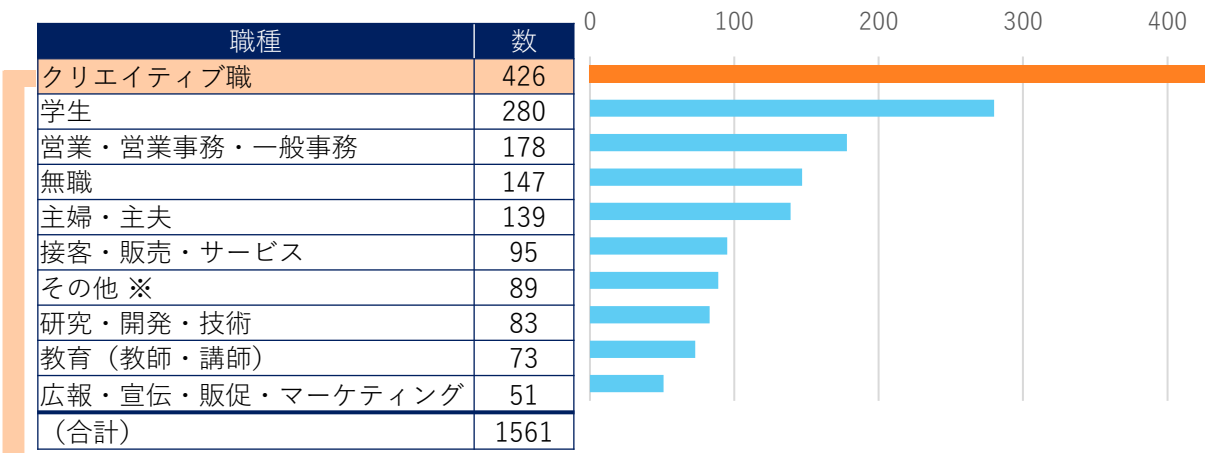
※「登竜門」読者アンケートより(回答数1,561名)

コンテストに興味を持つ人の分布：居住エリア

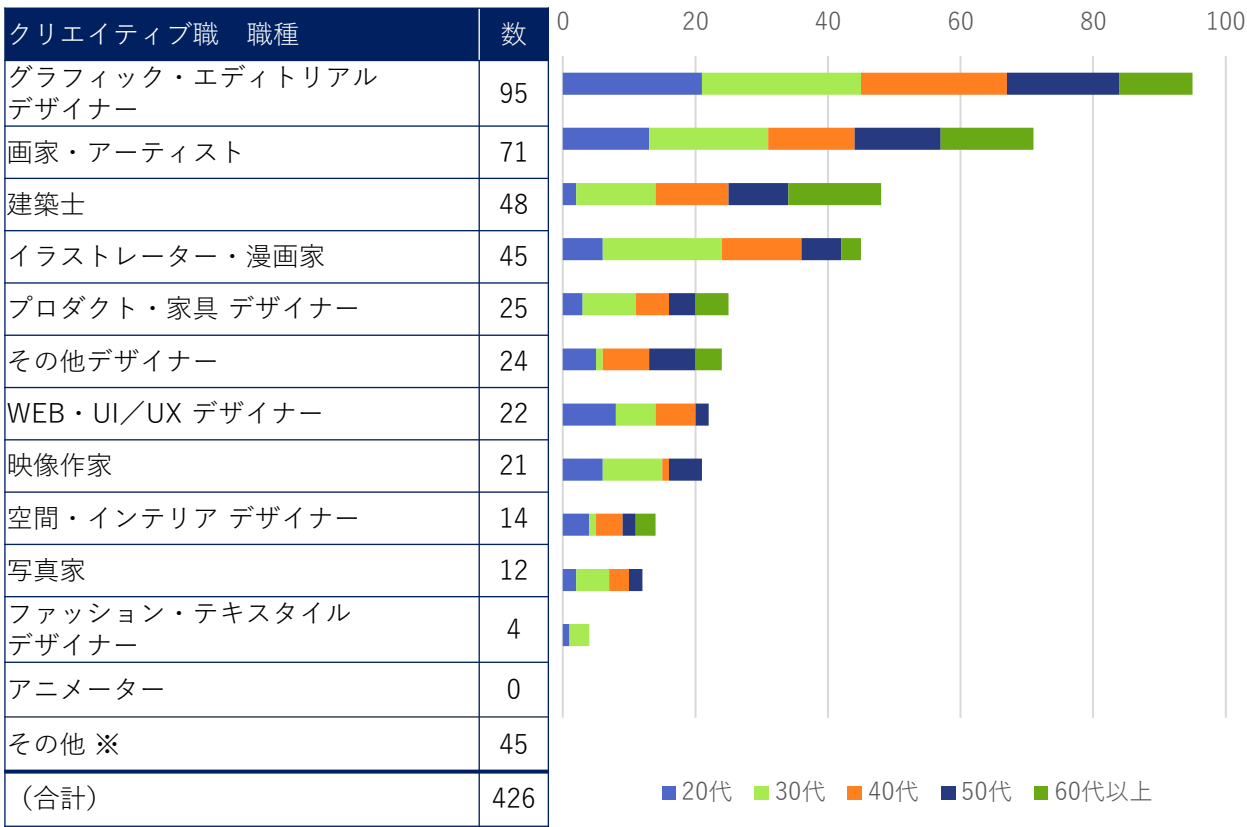


※「登竜門」読者アンケートより(回答数1,561名)

コンテストに興味を持つ人の分布：職業



※その他…医療福祉系、製造業、農水林、公務員、パート、アルバイト、療養中など

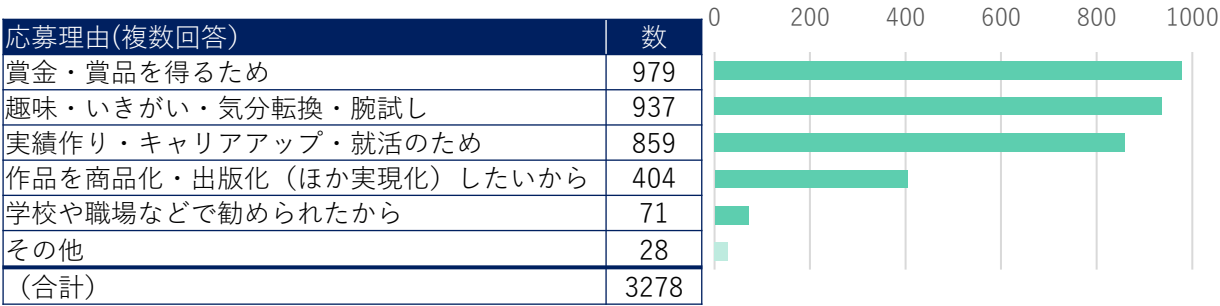


※その他…ライター、編集、根付師、音楽家、アートコーディネーター、プランナー、広告ディレクターなど

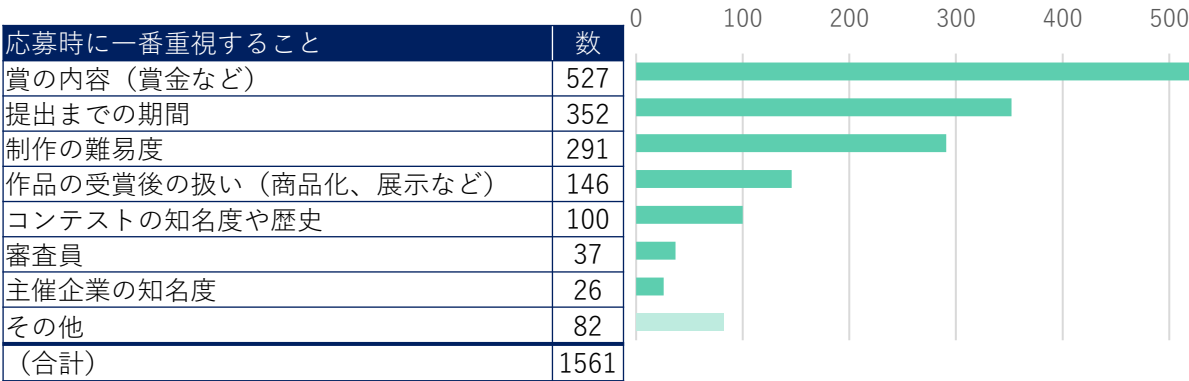
※「登竜門」読者アンケートより(回答数1,561名)

コンテスト応募経験

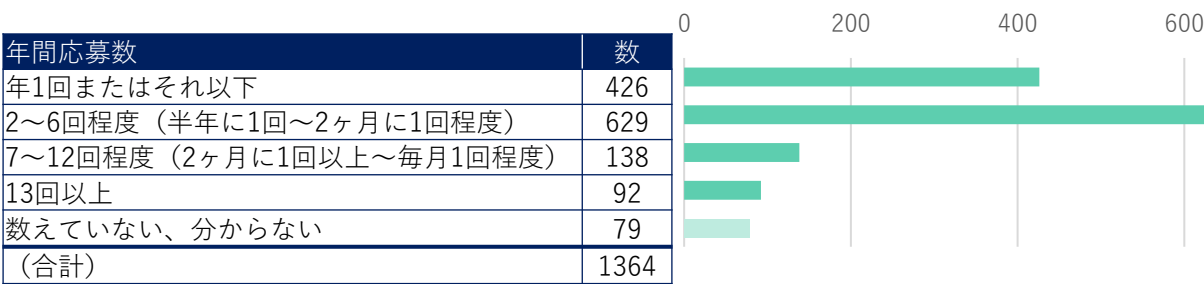
応募理由(複数回答)



応募時に一番重視すること



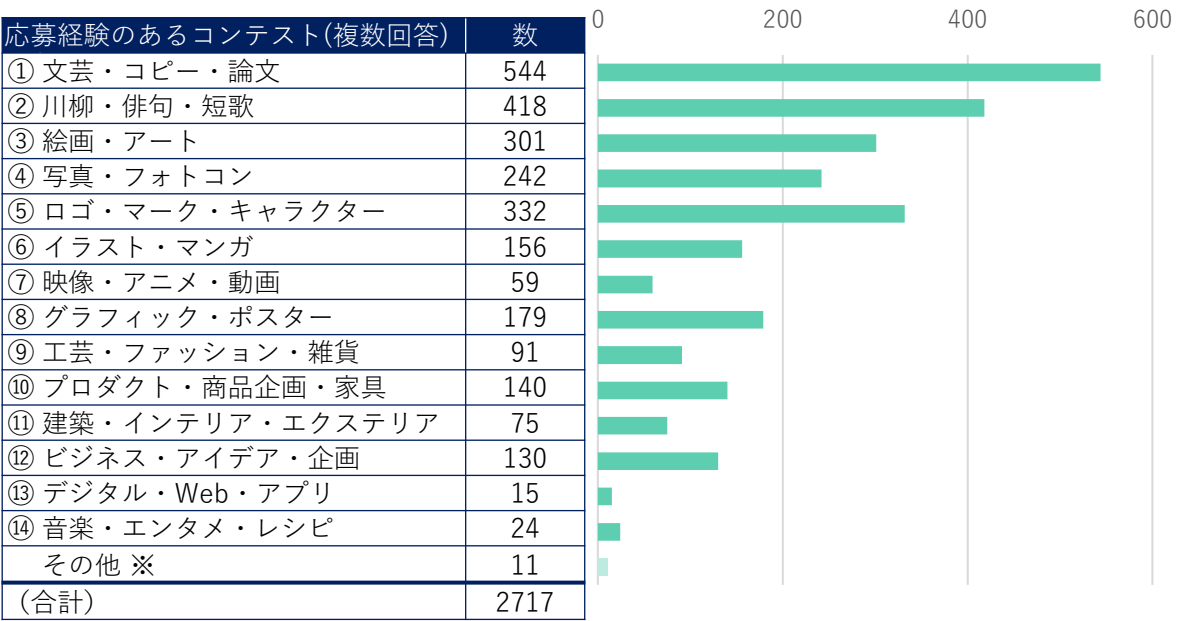
年間応募数



※「登竜門」読者アンケートより(回答数1,561名)

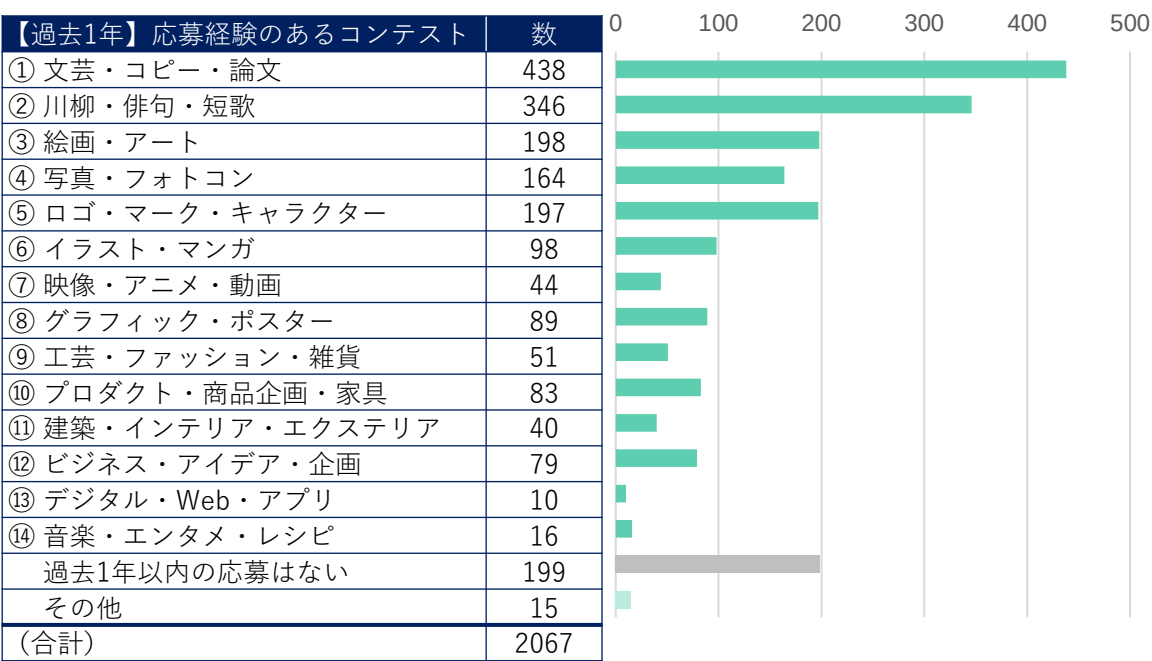
コンテスト応募経験

応募経験のあるコンテスト(複数回答)



※その他…翻訳・木彫り など

【過去1年】 応募経験のあるコンテスト(複数回答)



※「登竜門」読者アンケートより(回答数1,561名)

株式会社JDN（ジェイディエヌ）

住所	〒110-0005 東京都台東区上野5-3-4-4F
T E L	03-3836-8300
メール	contest@japandesign.ne.jp
営業時間	午前10時～午後5時
休業日	土日祝、お盆・正月、その他弊社指定日
ウェブサイト	https://www.jdn-inc.co.jp/